



みみなし ～ 強く、正しく、暖かく ～ そして、優しく

☆遠足に行きました！

9月17日(水)から19日(金)にかけて、1年生から5年生が遠足に出かけました。

それぞれの学年の行き先は、1年生…海遊館、2年生…うだアニマルパーク、3年生…奈良県立民俗博物館と風とんぼ、4年生…御所浄水場と森と水の源流館、5年生…大阪・関西万博です。



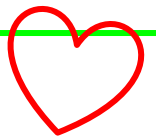
どの学年の子どもたちも楽しく活動できました。

☆教育実習の先生方が来ました

耳成小学校に、9月1日(月)から2名、9月8日(月)から1名の教育実習の先生方が来られました。彼女たちは本校の卒業生で、将来は先生になることを希望し、学校現場にいられていました。それぞれ担当する学級を中心として、子どもたちに学習指導をしてくださったり、子どもたちと一緒に活動したり、時には一緒に遊んでくださったりと大活躍してくれました。そして実習の最終日には、それぞれの担当学級でお別れ会等も催されたようです。

教育実習の先生方は、今は各大学にもどられましたが、子どもたちはまたどこかで出会えることを楽しみにしているようです。

☆10/2全校朝会のお話より



数日前の出来事です。下校前にある一人の子どもが、下駄箱横の傘立ての中に倒れている傘を見つけ、そっと傘立て内にその傘を立てて帰ってくれました。その子どもの優しい気持ちに感動しました。

そこで昨日の全校朝会で、このような行動のできる子どもたちが、この耳成小学校にどんどん増えていってほしいとお話させていただきました。

10月の家庭教育月間目標 ほんをよもう！

普段、家庭で本を読む機会がありますか。そんなに本を読んでいないと思っていても、子どもが幼い頃に絵本を読み聞かせたとか、子どもが興味をもったことについて、一緒に図鑑で調べたとか、時には親子で同じ漫画を読んで盛り上がったとか、知らないうちに本にふれているものです。それぞれの家庭に合ったスタイルで本を楽しみませんか。

ブックトークを知っていますか？

あるテーマを決めて、テーマに関連した本を順番に紹介していく方法で、学校や図書館などで、読書活動の一つとして使われます。就学前後の子どもがいる家庭でも、「ブックトーク」をアレンジして楽しむことができます。

【楽しみ方】

- ① まず、親子でテーマを決めましょう。（例）動物
- ② 動物（テーマ）に関係する好きな絵本や図鑑、漫画などを集めてタイトルやあらすじを紹介したりしましょう。
- ③ 親子で、その本と一緒に読んだり、好きな理由を話したりしましょう。

時には、図書館に行って、テーマの本を探してみるのも楽しいかもしれませんね。「この本のここが好き。」「この本に書いてあることはどんな意味があるのかな。」など、その本をきっかけに、親子で話をしたり、実際に本に書いてあることを体験したりして、楽しんでみてください。



読書・手伝い・外遊びが育む力について、著名人や研究者へのインタビューをまとめた「まなぶっく」と、読書・手伝い・外遊びを親子で実践するためのアイデアが詰まった「あそぶっく」が紹介されています。



国立青少年教育振興機構 やってみよう！

読書・手伝い・外遊び「まなぶっく」「あそぶっく」→



奈良県立教育研究所

毎月第3日曜日は、「家庭教育・家庭の日（いきいきサンデー）」です

教育研究所Webサイト家庭教育ページ

